

2010年7月2日  
生活協同組合連合会コープネット事業連合

**目標は1万人の参加！**  
**七夕の夜に家の照明を消して過ごす**  
**「おうちでライトダウン」**

関東信越の8生協が加盟するコープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市 理事長：赤松 光）では、環境省提唱の「ライトダウンキャンペーン」に賛同し、7月7日（水）の七夕の夜に、家の灯りを消して過ごし、地球環境や省エネ、今の暮らしを考えることを目的とした「おうちでライトダウン」に取り組みます。

会員8生協が主体となって組合員に参加を呼びかけ、宅配「コープデリ」の注文用紙や店舗で配布する報告用紙、インターネットで参加人数を集計します。また、参加した感想や地球環境への思い、家族の反応、お子さんとの対話の様子なども募集します。

参加目標は会員8生協全体で1万人です。

また、「おうちでライトダウン」の取り組みにあわせ、7月7日（水）の20時から22時まで、会員6生協の35店舗で看板の一部照明を消して、CO2の削減や地球温暖化防止をアピールします。

いばらきコープ	3店舗	ちばコープ	4店舗
とちぎコープ	1店舗	さいたまコープ	17店舗
コープぐんま	4店舗	コープとうきょう	6店舗

●このほかの、組合員が参加する主な環境の取り組み

当事業連合では、CO2の排出量を2012年に2002年度比で総量で1%削減する「地球温暖化防止自主行動計画」推進していますが、事業活動の取り組みとともに、会員生協では、組合員や子どもたちに環境について関心を持っていただく取り組みを進めています。



・15万人が参加「一日エコライフ」

家庭での日常生活の中からもなるべくCO2を出さないように意識し行動することで、地球温暖化防止へとつなげる取り組みとして、主に夏と冬の2回行います。

期間中に任意の1日を決め、「部屋を出るときは灯りを消した」「冷蔵庫の扉の開け閉めを少なくした」など10のチェック項目について、実行できた人数とCO2削減量（想定換算量）を記入して各会員生協に提出します。

2009年度は、会員8生協全体で約15万人が参加しました。

・子どもたちが環境のことを楽しみながら学ぶ場

夏休み中の子どもたちを対象に、普段利用しているコープの店舗や宅配の配送センターで、環境を守ることの大切さやコープの環境の取り組みを学ぶ場を開催しています。

生協と組合員が協力して企画し、店長やセンター長が「講師」になって店内や配送センターの環境に配慮した施設や商品を見学したり、牛乳パックをリサイクルした工作や環境に関するゲームなど、子どもたちが楽しみながら環境のことを学びます。

※実施していない生協もあります

ー生活協同組合連合会コープネット事業連合の概要ー

住 所	埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
理 事 長	赤松 光(あかまつ ひかる)
会 員	370万人(会員組合員計) *2010年3月
会員生協	いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、ちばコープ、 さいたまコープ、コープとうきょう、コープながの、コープにいがた
総事業高	4,819億円(会員事業高計) *2009年度